

暑熱環境において香気が温冷感に及ぼす影響

吉江幸子 菊地史倫 京谷隆 潮木知良 川崎たまみ
遠藤広晴 池田佳樹

近年、オフィス等を対象として、香気による暑熱環境の不快さを軽減する報告がなされていますが、温湿度や香気
の量等を統制した条件や駅環境で詳細
を調べた研究はほとんどありません。
そこで、夏季の駅における暑さ軽減に
香気を利用できるかどうかを検討する
ため、温湿度やモニター着衣量等を統
制した上で、香気提示を行い、温冷感、
臭気強度、香気的印象、嗜好性等を調
べるモニター試験を行いました。この
結果、暑熱環境においてミント系の香
気を提示した場合、香気がない場合と

比較して、全身の温冷感が暖かい側から中立の方向に変化
する傾向が得られました。また、一定の臭気強度があれば、
低い強度でも効果があることから、臭気強度を調整するこ
とで、夏季の駅で暑さ対策として利用できる可能性がある
と考えられました。

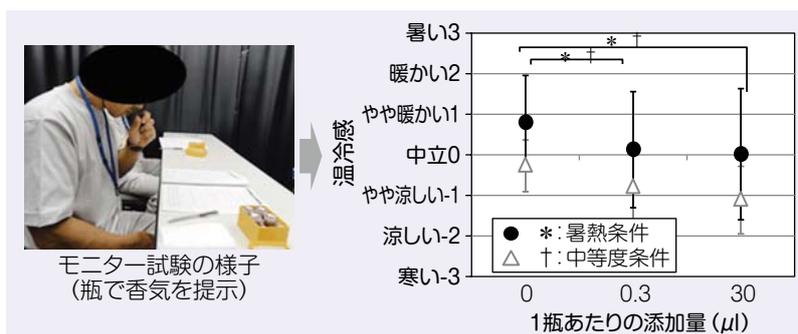


図 モニター試験の概要